

# 平成12年度 長崎大学概要



## 学 年 暦

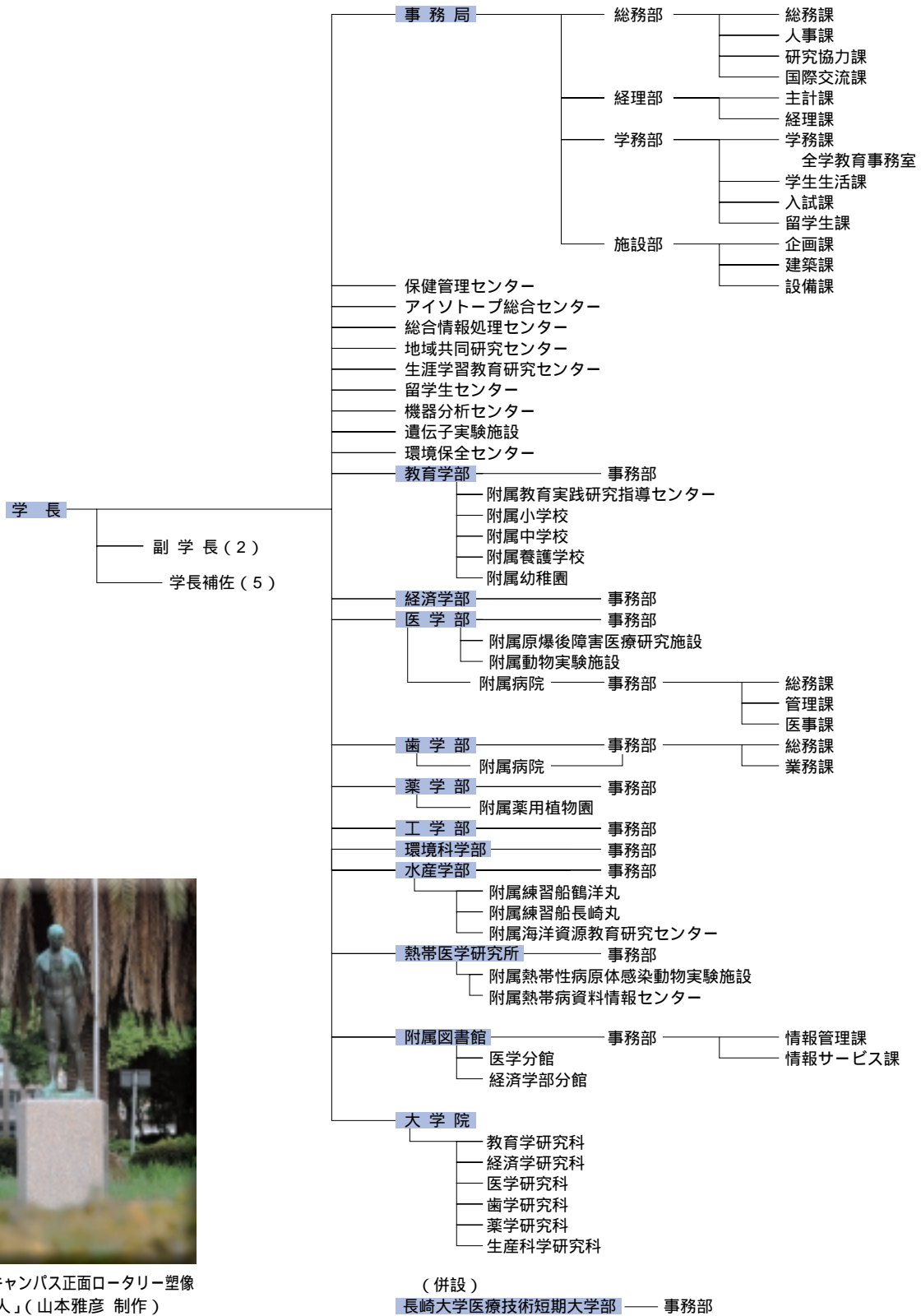
4月1日(土)	学 年 始
4月7日(金)	入 学 式
4月29日(土)	みどりの日
5月3日(水)	憲法記念日
5月5日(金)	こどもの日
5月31日(水)	開学記念日
7月11日(火)	} 夏 季 休 業
9月10日(日)	
7月20日(木)	海 の 日
9月15日(金)	敬 老 の 日
9月23日(土)	秋 分 の 日
10月9日(月)	体 育 の 日
10月20日(金)	前 期 終
10月21日(土)	後 期 始
11月3日(金)	文 化 の 日
11月23日(木)	勤 労 感 謝 の 日
11月24日(金)	臨 時 休 業 日
12月23日(土)	天 皇 誕 生 日
12月25日(月)	} 冬 季 休 業
1月7日(日)	
1月1日(月)	元 旦
1月8日(月)	成 人 の 日
2月11日(日)	建 国 記 念 の 日
3月20日(火)	春 分 の 日
3月21日(水)	} 春 季 休 業
4月7日(土)	
3月23日(金)	卒 業 式
3月31日(土)	学 年 終



目 次	機 構 図.....	2
	沿 革 図.....	3
	沿 革.....	4
	歴 代 学 長.....	8
	役 職 員.....	9
	職 員 数.....	12
	学 部.....	13
	大学院・専攻科.....	14
	学 生 数.....	15
	平成12年度入学者状況.....	17
	平成11年度卒業者（修了者）及び進路状況...19	
	学位授与数.....	21
	附置研究所.....	21
	学内共同教育研究施設等.....	22
	学部附属教育研究施設.....	24
	附属図書館.....	25
	附属病院.....	26
	附属学校.....	28
	厚生補導施設.....	29
	国際交流.....	31
	外部資金等.....	34
	公開講座.....	35
	併設短期大学.....	36
	歳入歳出決算額.....	38
	土地・建物・船舶.....	39
	長崎大学地区別配置図.....	40
	部局等所在地一覧.....	43
	長崎大学位置図.....	44

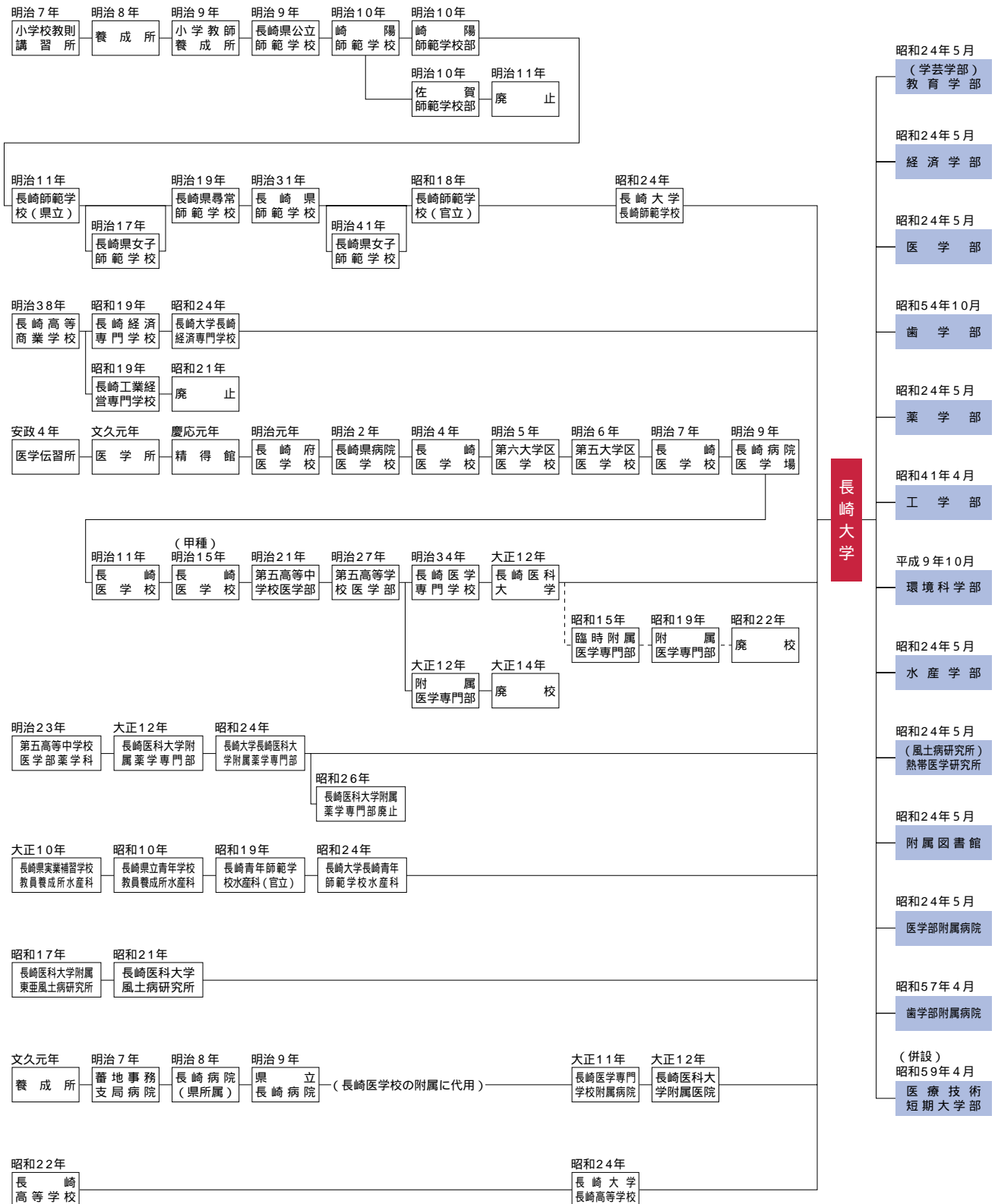


# 機構図



長崎大学キャンパス正面ロタリー塑像  
「若人」(山本雅彦 制作)

# 沿革図



# 沿 革

長崎大学は、昭和24年（1949年）5月31日国立学校設置法（昭和24年法律第150号）により、旧制の長崎医科大学、長崎医科大学附属薬学専門部、長崎経済専門学校、長崎師範学校、長崎青年師範学校、長崎高等学校を包括し、学芸学部（甲類・小学校教員養成科、中学校高等学校教員養成科、乙類・小学校教員養成科、中学校高等学校教員養成科）、経済学部（経済学科、商学科）、医学部（医学科）、薬学部（薬学科）、水産学部（漁業学科、水産製造学科、水産増殖学科）の5学部附属図書館を置き、風土病研究所が附置され、学部附属の学校又は教育

施設として、学芸学部小学校・中学校・幼稚園、医学部に病院・病院分院・看護婦養成施設をもつ新制大学として設置された。

その後の沿革概要は、次のとおりである。



正門門標

- 昭和25 . 3 (1950年) ・長崎高等学校廃止
- 5 ・大村一般教養部、長崎一般教養部を統合して大村分校設置
- 昭和26 . 3 (1951年) ・長崎大学商業短期大学部併設
- ・医学部附属看護学校設置
- ・長崎医科大学附属薬学専門部、長崎経済専門学校、長崎師範学校、長崎青年師範学校廃止
- 6 ・厚生補導部を補導部と改称
- 28 . 4 (1953年) ・水産学部に専攻科（特設専攻科）設置
- 29 . 4 (1954年) ・長崎大学大村分校を長崎大学分校と改称
- ・経済学部に経済学専攻科設置
- 30 . 4 (1955年) ・医学部に講座制施行
- ・大学院医学研究科設置
- ・医学部に附属助産婦学校設置
- 31 . 1 (1956年) ・補導部を学生部と改称
- 4 ・薬学部に薬学専攻科設置
- 35 . 3 (1960年) ・長崎医科大学廃止
- 4 ・水産学部に水産専攻科設置
- 37 . 4 (1962年) ・医学部に附属原爆後障害医療研究施設設置

- 39 . 4 (1964年) ・教養部設置（分校廃止）
- ・水産学部に附属練習船「長崎丸」設置
- 40 . 3 (1965年) ・薬学専攻科廃止
- 4 ・大学院薬学研究科設置
- ・学芸学部に学芸専攻科設置
- 41 . 4 (1966年) ・保健管理センター設置
- ・工学部（機械工学科、電気工学科）設置
- ・学芸学部を教育学部と改称、これに伴い学芸専攻科を教育専攻科に改称
- 42 . 4 (1967年) ・教育学部に養護学校教員養成課程設置
- ・薬学部に製薬化学科設置
- ・工学部に構造工学科設置
- 6 ・風土病研究所を熱帯医学研究所と改称
- ・水産学部に附属水産実験所設置
- 43 . 4 (1968年) ・経済学部に貿易学科設置
- 44 . 4 (1969年) ・工学部に土木工学科設置
- 12 ・電子計算機室設置
- 45 . 4 (1970年) ・水産専攻科改廃止（漁業専攻中の特設専攻科を遠洋漁業専攻と改称し、漁業専攻、水産製造専攻、水産増殖専攻は廃止）

	<ul style="list-style-type: none"> <li>・大学院水産学研究科設置</li> <li>・工学部に材料工学科設置</li> </ul>				
46 . 2 (1971年)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・附属図書館の整備統合（教育学部分館，薬学部分館，水産学部分館，熱帯医学研究所分館廃止・経済学部分館，医学部分館は従来どおり存置）</li> </ul>	53 . 3 (1978年)	4	改称	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ R I センター設置</li> </ul>
46 . 4 (1971年)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・教育学部に附属養護学校設置</li> <li>・経済学部商学科を経営学科と改称</li> </ul>	54 . 4 (1979年)	4		<ul style="list-style-type: none"> <li>・工学部に機械工学第二学科設置</li> <li>・熱帯医学研究所に附属熱帯性病原体感染動物実験施設設置</li> <li>・附属図書館医学部分館を医学分館と改称</li> </ul>
47 . 4 (1972年)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・大学院薬学研究科に製薬化学専攻設置</li> <li>・工学部に工学専攻科（機械工学，電気工学，構造工学）設置</li> </ul>		5		<ul style="list-style-type: none"> <li>・情報処理センター設置（電子計算機室廃止）</li> </ul>
47 . 4 (1972年)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・工学部に工業化学科設置</li> <li>・医学部に附属原爆医学資料センター設置</li> </ul>		10		<ul style="list-style-type: none"> <li>・歯学部歯学科設置</li> <li>・歯学部創設準備室廃止</li> </ul>
48 . 4 (1973年)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・薬学部に附属薬用植物園設置</li> <li>・水産学部の漁業学科，水産製造学科及び水産増殖学科を水産学科に改組</li> <li>・工学部工学専攻科に土木工学専攻設置</li> <li>・教育学部に附属教育工学センター設置</li> </ul>		11		<ul style="list-style-type: none"> <li>・排水等分析処理センター設置（排水等分析センター廃止）</li> <li>・医学部に附属動物実験施設設置</li> <li>・歯学部附属病院創設準備室設置</li> </ul>
49 . 4 (1974年)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・大学院水産学研究科漁業学専攻，水産製造学専攻及び水産増殖学専攻を水産学専攻に改称</li> <li>・工学部工学専攻科に材料工学専攻設置</li> <li>・教育学部に幼稚園教員養成課程設置</li> <li>・医学部附属原爆医学資料センターを医学部附属原爆被災学術資料センターと改称</li> <li>・熱帯医学研究所に附属熱帯医学資料室設置</li> </ul>	55 . 4 (1980年)	4		<ul style="list-style-type: none"> <li>・歯学部附属病院創設準備室廃止</li> <li>・商業短期大学部商経学科の専攻課程を2専攻課程から3専攻課程（経済専攻，経済法学専攻，経営情報専攻）に改組</li> </ul>
50 . 4 (1975年)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・水産学部に附属練習船「鶴洋丸」設置</li> <li>・排水等分析センター設置</li> </ul>	56 . 4 (1981年)	4		<ul style="list-style-type: none"> <li>・工学研究科に電子工学専攻設置</li> <li>・歯学部附属病院設置</li> <li>・歯学部附属病院創設準備室廃止</li> <li>・商業短期大学部商経学科の専攻課程を2専攻課程から3専攻課程（経済専攻，経済法学専攻，経営情報専攻）に改組</li> </ul>
51 . 4 (1976年)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・工学部に電子工学科設置</li> <li>・大学院工学研究科設置</li> <li>・九州地区国立大学島原共同研修センター設置</li> </ul>	57 . 4 (1982年)	4		<ul style="list-style-type: none"> <li>・歯学部附属病院創設準備室設置</li> <li>・商業短期大学部商経学科の専攻課程を2専攻課程から3専攻課程（経済専攻，経済法学専攻，経営情報専攻）に改組</li> <li>・工学研究科に機械工学第二専攻設置</li> <li>・医療技術短期大学部創設準備室設置</li> <li>・国際交流会館設置</li> <li>・医療技術短期大学部（看護学科）併設</li> <li>・医療技術短期大学部創設準備室廃止</li> <li>・商業短期大学部を商科短期大学部と改称</li> <li>・水産学部水産学科18講座を6大講座に改組</li> </ul>
52 . 4 (1977年)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・工学研究科に土木工学専攻設置</li> <li>・工学専攻科廃止</li> <li>・歯学部創設準備室設置</li> <li>・商業短期大学部商業学科を商経学科（経済・法律専攻，経営情報専攻）と</li> </ul>	58 . 4 (1983年)	4		<ul style="list-style-type: none"> <li>・歯学部附属看護学校廃止</li> <li>・大学院歯学研究科設置</li> <li>・薬学研究科に医療薬科学専攻（博士課程前・後期）設置（薬学専攻及び製薬化学専攻を改組）</li> <li>・薬学部の薬学科及び製薬化学科を薬科学科に改組</li> <li>・教育学部に附属教育実践研究指導セン</li> </ul>
		59 . 4 (1984年)	4		
		60 . 4 (1985年)	4		
		61 . 4 (1986年)	4		

	ター設置( 附属教育工学センター廃止)		
6	・計測・分析センター設置		
	・外国人留学生指導センター設置		
9	・環境保全センター設置( 排水等分析処理センター廃止)	6	・大学院工学研究科機械工学専攻及び機械工学第二専攻を機械システム工学専攻と改称
62 . 4 (1987年)	・医学部附属助産婦学校廃止	7 . 4 (1995年)	・熱帯医学研究所10部門を3 大部門に改組
	・工学研究科に海洋生産開発学専攻( 後期3 年博士課程) 設置		・大学院経済学研究科設置
	・医療技術短期大学部に専攻科( 助産学特別専攻) 設置		・経済学専攻科廃止
63 . 4 (1988年)	・大学院海洋生産科学研究科( 後期3 年博士課程) 設置	8 . 5 (1996年)	・大学院工学研究科土木工学専攻を社会開発工学専攻に、工業化学専攻を応用化学専攻に改称
	・大学院工学研究科海洋生産開発学専攻は、海洋生産科学研究科へ移行	9 . 4 (1997年)	・留学生センター設置( 外国人留学生指導センター廃止)
	・工学部電気工学科及び電子工学科を電気情報工学科に改組		・医学部に附属原爆後障害医療研究施設設置( 附属原爆後障害医療研究施設及び附属原爆被災学術資料センター廃止)
	・総合情報処理センター設置( 情報処理センター廃止)		・水産学部に附属海洋資源教育研究センター設置( 附属水産実験所廃止)
平成元 . 5 (1989年)	・熱帯医学研究所を全国共同利用の研究所に改組		・熱帯医学研究所に附属熱帯病資料情報センター設置( 附属熱帯医学資料室廃止)
2 . 4 (1990年)	・工学部機械工学科及び機械工学第二学科を機械システム工学科に改組	10	・環境科学部( 環境科学科) 設置
6	・地域共同研究センター設置		・教養部廃止
3 . 4 (1991年)	・経済学部経済学科8 学科目を3 大学科目に、経営学科8 学科目を2 大学科目に、貿易学科6 学科目をファイナンス学科2 大学科目に改組 2 共通学科目を廃止		・経済学部経済学科、経営学科及びファイナンス学科を総合経済学科に改組( 昼夜開講制の実施)
	・工学部構造工学科4 講座を2 大講座に、土木工学科4 講座を社会開発工学科2 大講座に、材料工学科4 講座を2 大講座に、工業化学科4 講座を応用化学科2 大講座に改組	10 . 4 (1998年)	・教育学部小学校教員養成課程、中学校教員養成課程、養護学校教員養成課程及び幼稚園教員養成課程を学校教育教員養成課程及び情報文化教育課程に改組
	・アイソトープ総合センター設置( R I センター廃止)		・工学部電気情報工学科を電気電子工学科及び情報システム工学科に改組
4 . 4 (1992年)	・大学院工学研究科電気工学専攻及び電子工学専攻を電気情報工学専攻と改称		・機器分析センター設置( 計測・分析センター廃止)
5 . 4 (1993年)	・生涯学習教育研究センター設置	11 . 4 (1999年)	・大学院薬学研究科に臨床薬学専攻( 独立専攻) を設置し、医療薬科学専攻を薬科学専攻に改称
6 . 4 (1994年)	・大学院教育学研究科設置		・副学長の設置( 学生部長の廃止)
	・教育専攻科廃止		・事務局・学生部の事務局一元化に伴い、



12. 4  
(2000年)

学務部を設置（学生部の廃止）

- ・大学院教育学研究科教科教育専攻に社会科教育専修及び理科教育専修を設置
- ・大学院医学研究科に新興感染症病態制御学系専攻（独立専攻）設置
- ・大学院海洋生産科学研究科，工学研究科及び水産学研究科を廃止し，大学院生産科学研究科（区分制博士課程）を設置
- ・遺伝子実験施設設置
- ・長崎大学商科短期大学部（併設）廃止



長崎養生所 —— 医学部附属病院の前身である我国最初の洋式病院  
(120病床) 文久元年(1861年) 8月16日開院

## 歴代学長

初代	高瀬清	(任期：昭和24年6月29日～昭和27年6月5日)
(事務取扱)	池田晋吾	(任期：昭和27年6月6日～昭和27年11月17日)
第2代	古屋野宏平	(任期：昭和27年11月18日～昭和33年11月17日)
第3代	北村精一	(任期：昭和33年11月18日～昭和37年11月17日)
第4代	和泉成之	(任期：昭和37年11月18日～昭和41年11月17日)
第5代	後藤敏郎	(任期：昭和41年11月18日～昭和44年4月3日)
(事務取扱)	栗原道德	(任期：昭和44年4月4日～昭和44年5月6日)
第6代	中塚正行	(任期：昭和44年5月7日～昭和49年7月31日)
(事務取扱)	保田正人	(任期：昭和49年8月1日～昭和49年10月10日)
第7代	具島兼三郎	(任期：昭和49年10月11日～昭和55年10月10日)
第8代	福見秀雄	(任期：昭和55年10月11日～昭和59年10月10日)
第9代	保田正人	(任期：昭和59年10月11日～昭和63年10月10日)
第10代	土山秀夫	(任期：昭和63年10月11日～平成4年10月10日)
第11代	横山哲夫	(任期：平成4年10月11日～平成10年10月10日)
第12代	池田高良	(任期：平成10年10月11日～現在)



池田 高良 学長

# 役 職 員

学 長	池 田 高 良		
副 学 長	渡 邊 正 己		
	橋 本 健 夫		
評 議 員			荒 生 公 雄
学 長	池 田 高 良	水 産 学 部 長	槌 本 六 良
副 学 長	渡 邊 正 己		石 原 忠
副 学 長	橋 本 健 夫	生 産 科 学 研 究 科 長	浦 晟
教 育 学 部 長	兼 重 護		石 田 正 弘
	玉 利 正 人		田 北 徹
	三 野 榮 治	熱 帯 医 学 研 究 所 長	五 十 嵐 章
経 済 学 部 長	菅 家 正 瑞	附 属 図 書 館 長	板 倉 英 吉
	杉 原 敏 夫	医 学 部 附 属 病 院 長	藤 井 徹
	田 口 信 夫	歯 学 部 附 属 病 院 長	熱 田 充
医 学 部 長	齋 藤 寛	医 療 技 術 短 期 大 学 部 部 長	太 田 保 之
	林 邦 昭	厚 生 施 設	
	新 川 詔 夫	保 健 管 理 セ ン タ ー 所 長	石 井 伸 子
歯 学 部 長	加 藤 有 三	学 内 共 同 教 育 研 究 施 設 等	
	六 反 田 篤	アイソトープ総合センター長	奥 村 寛
	大 井 久 美 子	総合情報処理センター長	黒 田 英 夫
薬 学 部 長	藤 田 佳 平 衛	地域共同研究センター長	野 口 玉 雄
	中 島 憲 一 郎	生涯学習教育研究センター長	猪 山 勝 利
	芳 本 忠	留 学 生 セ ン タ ー 長	小 山 純
工 学 部 長	崎 山 毅	機 器 分 析 セ ン タ ー 長	河 野 功
	江 頭 誠	遺 伝 子 実 験 施 設 長	新 川 詔 夫
環 境 科 学 部 長	高 倉 直	環 境 保 全 セ ン タ ー 長	竹 本 泰 一 郎
	佐 久 間 正		

学長補佐		附属幼稚園長	進野智子
学長補佐(広報)	上野清貴	附属教育実践研究指導センター長	北村右一
学長補佐(財務)	谷山紘太郎	経済学部	
学長補佐(企画)	久恒邦博	経済学部長	菅家正瑞
学長補佐(教務)	茂地徹	事務長	大塚二三男
学長補佐(研究)	藤田雄二	医学部	
事務局		医学部長	齋藤寛
事務局長	山本順二	事務長	池田誠一
総務部長	濱崎豊	附属原爆後障害医療研究施設長	関根一郎
総務課長	山崎雅彦	附属動物実験施設長	近藤宇史
人事課長	宮地秀夫	医学部附属病院	
研究協力課長	菊地昌弘	附属病院長	藤井徹
国際交流課長	吉住誠司	事務部長	工藤憲一郎
経理部長	丸山貴志	総務課長	新垣隆二
主計課長	及川洋輝	管理課長	伊藤敬二
経理課長	因敏明	医事課長	野崎健次
学務部長	杉尾紀文	薬剤部長	
学務課長	永井康夫	看護部長	松武滋子
学生生活課長	淵上勝躬	歯学部	
入試課長	前田和丸	歯学部長	加藤有三
留学生課長	二瀬勝康	事務部長	亀井弘善
施設部長	原正昭	総務課長	吉塚英夫
企画課長	吉浦幸男	業務課長	小川源吾
建築課長	中山文雄	歯学部附属病院	
設備課長	折田龍彦	附属病院長	熱田充
学部等		薬剤部長	藤下修
教育学部		看護部長	川浪タツエ
教育学部長	兼重護	薬学部	
事務長	西島重則	薬学部長	藤田佳平衡
附属小学校長	川尻伸也	事務長	宮崎伸生
附属中学校長	田原靖昭	附属薬用植物園長	河野功
附属養護学校長	宮崎正明		



工学部		歯学研究科長	加藤有三
工学部長	崎山毅	薬学研究科長	藤田佳平衛
事務長	森内和年	生産科学研究科長	浦 晟
環境科学部		九州地区国立大学島原共同研修センター	
環境科学部長	高倉直	所 長	橋本健夫
事務長	藤山哲昭		
水産学部			
水産学部長	槌本六良		
事務長	川内清己		
附属練習船鶴洋丸船長	秋重祐章		
附属練習船長崎丸船長	高木保昌		
附属海洋資源教育研究センター長	田北徹		
附置研究所			
熱帯医学研究所長	五十嵐章		
事務長	中村俊一郎		
附属熱帯病原体感染動物実験施設長	中村三千男		
附属熱帯病資料情報センター長	嶋田雅暁		
附属図書館			
附属図書館長	板倉英吾		
事務部長	大浪由紀夫		
情報管理課長	故選義浩		
情報サービス課長	村上章徳		
医学分館長	林邦昭		
経済学部分館長	柴多一雄		
長崎大学医療技術短期大学部			
学 長	池田高良		
部 長	太田保之		
事務長	森田壽		
大学院			
教育学研究科長	兼重護		
経済学研究科長	菅家正瑞		
医学研究科長	齋藤寛		



事務局

# 職員数

平成12年6月1日現在

区分 部局	教			官					その他 の職員	合計	
	学長	副学長	学長補佐	教授	助教授	講師	助手	教諭			計
事務局	1	(2)	(5)				1		(7)2	143	(7)145
保健管理センター				1	1	2			4		4
アイソトープ総合センター					1		1		2		2
総合情報処理センター						1	2		3		3
地域共同研究センター					1				1		1
生涯学習教育研究センター					1				1		1
留学生センター				1	2	2			5		5
機器分析センター											
遺伝子実験施設											
環境保全センター							1		1		1
教育学部				58	37	7			102	18	120
附属教育実践研究指導センター				1					1	1	2
附属小学校								29	29	5	34
附属中学校								28	28	2	30
附属養護学校								27	27	2	29
附属幼稚園								7	7	1	8
経済学部				33	25	6	3		67	19	86
医学部				32	22	19	37		110	62	172
附属原爆後障害医療研究施設				7	6	2	16		31	5	36
附属動物実験施設					1		1		2	5	7
医学部附属病院					8	36	66		110	584	694
歯学部				16	15	2	64		97	63	160
歯学部附属病院				1	2	19	27		49	66	115
薬学部				13	11	1	11		36	12	48
附属薬用植物園					1		1		2	1	3
工学部				46	35	6	31		118	71	189
環境科学部				28	23	4	1		56	13	69
水産学部				23	13	2	1		39	16	55
附属練習船鶴洋丸				1	3		3		7	17	24
附属練習船長崎丸				1	2	1	2		6	16	22
附属海洋資源教育研究センター				2	1				3		3
熱帯医学研究所				9	3	6	17		35	11	46
附属熱帯性病原体感染動物実験施設							1		1		1
附属熱帯病資料情報センター				1	1				2		2
附属図書館									0	23	23
医学研究科				4	4	2	3		13	1	14
薬学研究科				2	1		1		4		4
生産科学研究科				3	3		6		12		12
医療技術短期大学部				12	15	3	12		42	9	51
計	1	(2)	(5)	295	238	121	309	91	(7)1,055	1,166	(7)2,221

副学長(2), 学長補佐(5)は, 併任で外数

# 学 部

## 学科・課程及び講座

学部	学 科 (課程)	講 座
教育学部	学校教育教員養成課程 情報文化教育課程	国語教育, 社会科教育, 数学教育, 理科教育, 音楽教育, 美術教育, 保健体育, 技術教育, 家政教育, 英語教育, 学校教育
経済学部	総合経済学科	理論・計量経済, 地域・経済政策, 経済協力・国際コミュニケーション, 金融システム, 企業行動・意思決定, 経営管理・企業会計
医学部	医 学 科	解剖学第一, 解剖学第二, 解剖学第三, 生理学第一, 生理学第二, 生 化 学, 薬 理 学, 病理学第一, 病理学第二, 衛 生 学, 公衆衛生学, 医動物学, 法 医 学, 内科学第一, 内科学第二, 内科学第三, 精神神経学, 小 児 科 学, 外科学第一, 外科学第二, 整形外科学, 皮 膚 科 学, 泌尿器科学, 眼 科 学, 耳鼻咽喉科学, 放射線医学, 産科婦人科学, 麻 酔 学, 脳神経外科学, 形成外科学, 心臓血管外科学, 臨床検査医学
歯学部	歯 学 科	口腔解剖学第一, 口腔解剖学第二, 口腔生理学, 口腔生化学, 口腔病理学, 口腔細菌学, 歯科薬理学, 歯科理工学, 予防歯科学, 歯科矯正学, 小児歯科学, 歯科保存学第一, 歯科保存学第二, 歯科補綴学第一, 歯科補綴学第二, 口腔外科学第一, 口腔外科学第二, 歯科放射線学
薬学部	薬 科 学 科	医療薬剤学, 医薬品設計学, 保健衛生薬学, 医薬品資源学
工学部	機械システム工学科	設計システム学, 生産システム学, エネルギーシステム学
	電気電子工学科	電気エネルギー基礎学, 制御システム学, 電子回路デバイス学, 通信工学
	情報システム工学科	計算機工学, 数理・応用ソフトウェア工学, 情報応用システム学
	構造工学科	構造解析学, 構造システム学
	社会開発工学科	社会基盤工学, 環境開発工学
	材料工学科	材料物性・機能工学, 材料開発工学
	応用化学科	機能分子工学, 生物分子工学
環境科学部	環 境 科 学 科	環境政策, 文化環境, 環境設計, 自然環境保全
水産学部	水 産 学 科	海洋生産システム学, 海洋資源動態科学, 海洋生物機能科学, 海洋物質科学

印.....博士講座      印.....修士講座

# 大学院 ・ 専攻科

## 研究科

研究科	課程	専攻	基礎となる学部等
教育学研究科	修士課程	学校教育専攻 教科教育専攻	教育学部
経済学研究科	修士課程	経済経営政策専攻	経済学部
医学研究科	博士課程	生理系専攻，病理系専攻，社会医学系専攻， 内科系専攻，外科系専攻，新興感染症病態 制御学系専攻	医学部，熱帯医学研究所
歯学研究科	博士課程	歯学専攻	歯学部
薬学研究科	博士課程 (前期・後期)	薬科学専攻	薬学部
		臨床薬学専攻	薬学部，医学部附属病院，保健管 理センター，熱帯医学研究所
生産科学研究科	博士課程(前期)	機械システム工学専攻，電気情報工学専攻， 環境システム工学専攻，物質工学専攻 水産学専攻	工学部、水産学部
	博士課程(後期)	システム科学専攻，海洋生産開発学専攻， 海洋資源学専攻	

## 専攻科

名称	専攻	修業年限
水産専攻科	遠洋漁業専攻	1年



教育学部



経済学部



# 学生数

平成12年5月1日現在  
(人)

区分	学科・課程	入学定員	編入学定員	収容定員	現 員						計
					1年次	2年次	3年次	4年次	5年次	6年次	
教育学部	小学校教員養成課程	—	-	220	-	-	1	254	-	-	255
	中学校教員養成課程	—	-	100	-	-	2	125	-	-	127
	養護学校教員養成課程	-	-	20	-	-	-	20	-	-	20
	幼稚園教員養成課程	-	-	30	-	-	-	31	-	-	31
	学校教育教員養成課程	180	-	540	200	205	197	-	-	-	602
	情報文化教育課程	60	-	180	66	64	88	-	-	-	218
	計	240	-	1,090	266	269	288	430	-	-	1,253
経済学部	経済学科	-	-	(20) 130	-	-	-	164	-	-	164
	経営学科	-	-	105	-	-	-	134	-	-	134
	ファイナンス学科	-	-	70	-	-	-	133	-	-	133
	総合	355	-	(10) 1,075	366	363	372	-	-	-	1,101
	昼間コース										
	経済学科	60	-	180	60	62	63	-	-	-	185
計	415	15	(30) 1,575	426	425	435	431	-	-	1,717	
医学部	医学科	95	-	590	95	116	90	108	106	102	617
歯学部	歯学科	55	-	355	57	62	65	52	59	62	357
薬学部	薬科学科	80	-	320	89	87	85	95	-	-	356
工学部	機械システム工学科	80	-	(50) 370	80	96	113	164	-	-	453
	電気情報工学科	-	-	(25) 125	-	-	-	181	-	-	181
	電気電子工学科	80	-	(40) 280	86	110	120	-	-	-	316
	情報システム工学科	50	-	150	58	52	54	-	-	-	164
	構造工学科	40	-	(20) 180	44	44	54	66	-	-	208
	社会開発工学科	50	-	(15) 215	53	58	60	79	-	-	250
	材料工学科	50	-	200	51	53	46	79	-	-	229
	応用化学科	50	-	200	50	50	53	84	-	-	237
	各学科共通	-	20	40	-	-	-	-	-	-	-
計	400	20	(150) 1,760	422	463	500	653	-	-	2,038	
環境科学部	環境科学科	140	10	430	144	148	146	-	-	-	438
水産学部	水産学科	110	-	(10) 450	117	114	118	148	-	-	497
合計		1,535	45	(190) 6,570	1,616	1,684	1,727	1,917	165	164	7,273

( ) は、臨時増募定員で内数

専攻科 平成12年5月1日現在  
(人)

専攻科		入学定員	現員
水産専攻科	遠洋漁業専攻	30	7

大学院 平成12年5月1日現在  
(人)

研究科	修士・博士前期課程				博士・博士後期課程					
	入学定員	1年次	2年次	計	入学定員	1年次	2年次	3年次	4年次	計
教育学研究科	38	46	43	89						
経済学研究科	15	18	18	36						
医学研究科					70	74	105	51	93	323
歯学研究科					18	17	18	10	13	58
薬学研究科	40	46	45	91	6	11	5	3		19
工学研究科	-		138	138						
水産学研究科	-		39	39						
海洋生産科学研究科					-		22	57		79
生産科学研究科	180	228		228	30	40				40
計	273	338	283	621	124	142	150	121	106	519

研究生・科目等履修生 平成12年5月1日現在  
(人)

学部等	区分	研究生	科目等履修生	特別聴講学生	特別研究学生
教育学部・教育学研究科		13	16	0	2
経済学部・経済学研究科		7	1	1	0
医学部・医学研究科		164	0	0	1
歯学部・歯学研究科		11	0	0	2
薬学部・薬学研究科		2	0	0	0
工学部		6	7	0	0
環境科学部		2	1	0	0
水産学部・水産学研究科		4	2	8	1
熱帯医学研究所		0	0	0	0
生産科学研究科		2	0	0	1
計		211	27	9	7

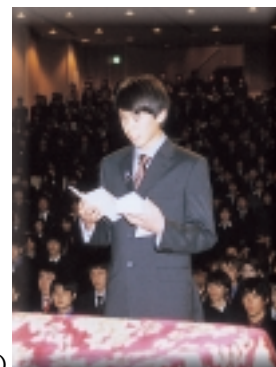


医学部



歯学部

# 平成12年度 入学者状況



学 部		(人)			
学 部	区 分	入 学 定 員	入 学 志 願 者		入 学 者
教 育 学 部		240	756	1	266
経 済 学 部	昼 間 コ ー ス	355	1,258	18	362
	夜 間 主 コ ー ス	60	118		60
医 学 部		95	424		95
歯 学 部		55	313	1	55
薬 学 部		80	459	2	87
工 学 部		400	1,146	16	419
環 境 科 学 部		140	456	28	135
水 産 学 部		110	413	1	116
計		1,535	5,343	67	1,595

は外国人留学生で外数

## 出身高校による入学者（外国人留学生を除く）の地域別区分

(人)

学部	区 分	長 崎 県	九州地区 (長崎県を除く)	中国 四国地区	近畿地区	中部地区	関東地区	東 北 北海道地区	外 国 大 検 等	計
教育学部		171	77	16	0	2	0	0	0	266
経済学部		244	151	15	7	1	2	2	0	422
医学部		35	37	6	3	3	10	1	0	95
歯学部		8	17	13	5	2	9	1	0	55
薬学部		21	43	14	3	2	4	0	0	87
工学部		181	202	22	6	3	3	1	1	419
環境科学部		48	61	11	7	4	2	1	1	135
水産学部		38	31	21	6	14	4	2	0	116
計		746	619	118	37	31	34	8	2	1,595



大学院

(人)

研究科	区分	入学定員	入学志願者	入学者
教育学研究科		38	59	46
経済学研究科		15	34 12	14 4
医学研究科		70	64 10	64 9
歯学研究科		18	17	14
薬学研究科	前期	40	48 2	43 2
	後期	6	2 5	2 3
生産科学研究科	前期	180	258 9	223 5
	後期	30	18 6	18 6
計		397	500 44	424 29

は外国人留学生で外数

専攻科

(人)

専攻科	区分	入学定員	入学志願者	入学者
水産専攻科		30	7	7



工学部



薬学部



環境科学部



水産学部



# 平成11年度 卒業生（修 了者）及び 進路状況



平成12年3月31日現在

## 学部卒業生 (人)

学 部	平成11年度	累 計
教育学部	365	13,498
経済学部	305	10,731
医学部	105	4,654
歯学部	57	1,009
薬学部	74	3,216
工学部	421	8,604
水産学部	116	4,157
合 計	1,443	45,869

累計は新制のみ。

## 大学院修了者 (人)

大 学 院	平成11年度	累 計
教育学研究科	34	135
経済学研究科	12	47
医学研究科	42	956
歯学研究科	9	83
薬学研究科	34	753
工学研究科	127	1,620
水産学研究科	36	580
海洋生産科学研究科	20	186
合 計	314	4,360

## 専攻科修了者 (人)

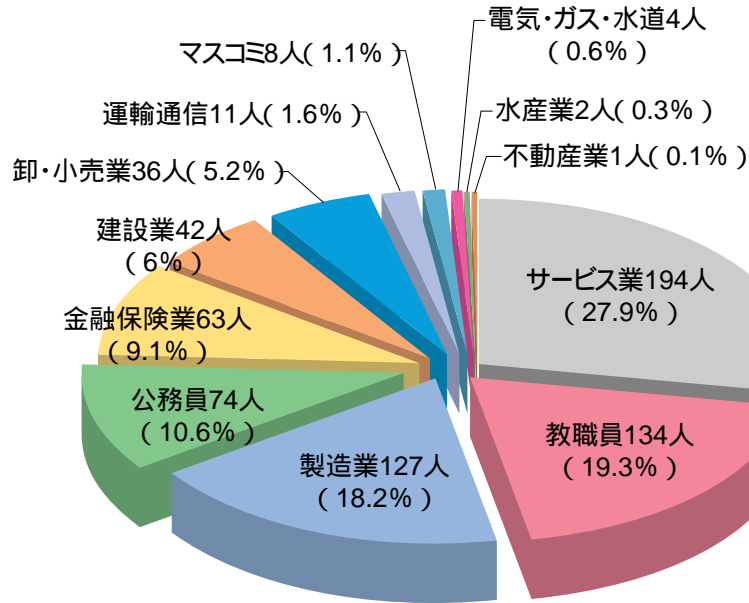
専 攻 科	平成11年度	累 計
水産専攻科	6	324



## 進路状況

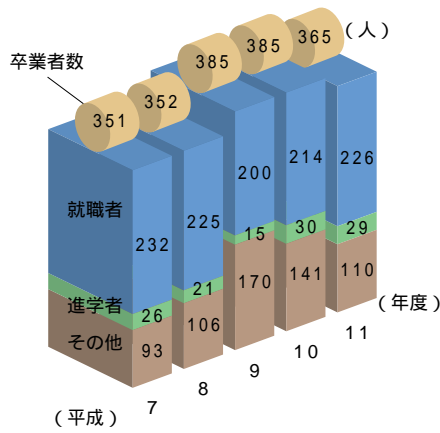
進 路		学 部					
		教育学部	経済学部	薬学部	工学部	水産学部	合 計
卒業生数		365	305	74	421	116	1,281
就 職	就職希望者数	331	238	32	217	65	883
	就職者数	226	197	27	202	44	696
	就職率	68.3%	82.8%	84.4%	93.1%	67.7%	78.8%
	農業						
	林業						
	水産業					2	2
	鉱業						
	建築業	2	8		32		42
	製造業	3	40	4	64	16	127
	卸・小売業	12	16		2	6	36
	金融保険業	5	56			2	63
	電気・ガス・水道		2		2		4
	不動産業	1					1
	運輸通信	3	4		3	1	11
	マスコミ	5	2			1	8
	サービス業	40	45	22	78	9	194
	教 育	131			1	2	134
	公務員	24	24	1	20	5	74
	進学者数	29	10	42	186	50	317
そ の 他	110	98	5	33	22	268	

### 就職者・産業別内訳

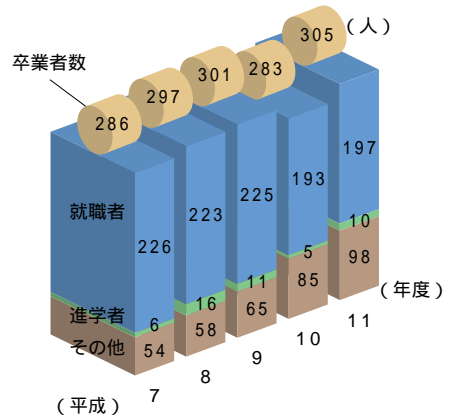


### 過去5年間の進路状況の推移（人数）

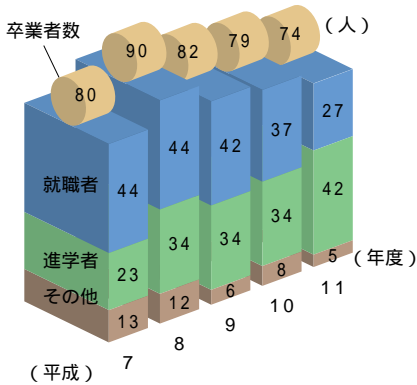
#### 教育学部



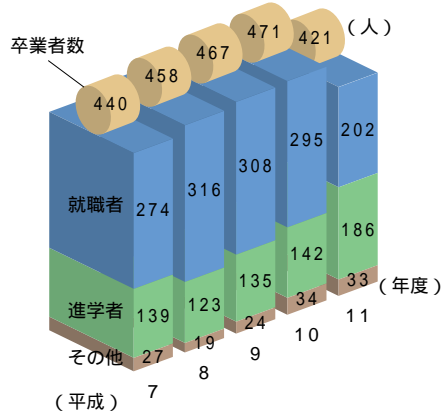
#### 経済学部



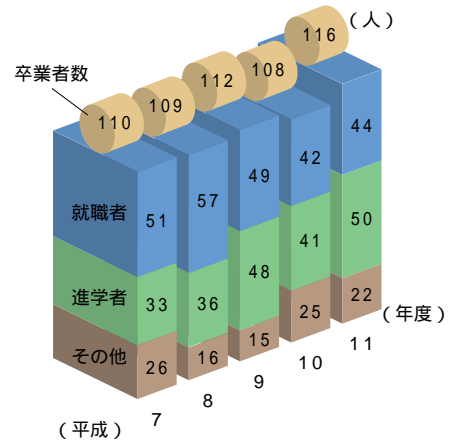
#### 薬学部



#### 工学部



#### 水産学部



# 学位 授与数

平成12年3月31日現在  
(人)

博士の種類	課程修了		論文		旧制授与数
	平成11年度	累計	平成11年度	累計	
学術	6	71	3	10	
医学	42	956	46	1,582	1,347
歯学	9	83	7	54	
薬学	5	37	4	27	
工学	14	104	1	17	
水産学	0	11	0	5	
合計	76	1,262	61	1,695	1,347

修士の種類	平成11年度	累計
教育学	34	135
経済学	12	47
薬学	29	716
工学	127	1,620
水産学	36	580
合計	238	3,098

# 附置 研究所



熱帯医学研究所

●全国共同利用研究所

名称	研究部門(研究分野)	総合目標
熱帯医学研究所	病原体解析 (分子構造解析, 病原因子機能解析, 感染細胞修飾機構, 寄生行動制御, 分子疫学) 宿主病態解析 (暑熱順化機構, 炎症細胞機構, 病変発現機序, 感染症予防治療, エイズ・感染防御) 環境医学 (生物環境, 社会環境, 疾病生態)	1. 熱帯医学及び国際保健における先導的研究 2. 研究成果の応用による熱帯病の防圧並びに健康増進への国際貢献 3. 上記に係る研究者と専門家の育成

# 学内共同 教育研究 施設等

名 称	業 務
アイソトープ 総合センター	<ul style="list-style-type: none"> <li>・放射性同位元素を用いた研究に対する施設の提供及び研究指導並びに助言</li> <li>・放射性同位元素の管理</li> <li>・放射性同位元素等取扱者に対する講習会</li> <li>・学生実習</li> <li>・生物の放射線応答に関する研究</li> <li>・その他必要な業務</li> </ul>

名 称	業 務
総合情報処理センター	<ul style="list-style-type: none"> <li>・研究のための科学技術計算及びデータ処理</li> <li>・情報処理教育における計算機システムの利用</li> <li>・学術情報の処理及び提供における計算機システムの利用</li> <li>・計算機システム及びネットワークシステムに関する研究，開発等及び利用者に対する技術の指導</li> <li>・その他情報処理に関すること</li> </ul>

名 称	業 務
地域共同研究センター	<ul style="list-style-type: none"> <li>大学と地域産業社会との共同研究を推進し，地域社会における先端技術の開発・導入の支援</li> <li>・民間等との共同研究・受託研究の推進</li> <li>・民間等の技術者に対する先端的技術教育・研修の実施</li> <li>・民間等への学術情報の提供</li> <li>・民間等からの科学技術相談への対応</li> <li>・学内，他大学及び外国人研究者との共同研究と連携</li> <li>・大学院生の研究機会の拡充</li> <li>・地域社会に係わる学術研究調査</li> </ul>

名 称	業 務
生涯学習教育 研究センター	<ul style="list-style-type: none"> <li>生涯学習に関する教育及び研究を行い，大学開放の企画，運営及び生涯学習の振興</li> <li>・生涯学習に関する教育システム，教育内容・方法の研究</li> <li>・大学開放に係わる調査研究と企画</li> <li>・生涯学習指導者・リーダーの養成や研修</li> <li>・地域の生涯学習関連施設との連携・協力</li> <li>・地域生涯学習策定の共同研究</li> <li>・生涯学習情報資料の収集・提供</li> </ul>



名 称	業 務
留 学 生 セ ン タ ー	<p>外国人留学生の日本における修学や生活の円滑化を支援する業務を中心とし、日本人学生対象の留学相談・留学情報提供や地域の留学交流の拠点としての役割業務等</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・大学院入学前予備教育（主として大学院入学直前の国費留学生を対象とする日本語教育）</li> <li>・日本語補講（大学院留学生・研究生を対象とする日本語教育）</li> <li>・日本語及び日本事情教育（主として学部留学生を対象）</li> <li>・留学生に対する生活指導・相談（カウンセリング）</li> <li>・留学生問題全般への実務上の対処</li> <li>・留学生問題に関する調整・広報活動</li> <li>・留学生教育に関する研究活動</li> <li>・留学情報の収集と提供活動</li> </ul>

名 称	業 務
機 器 分 析 セ ン タ ー	<p>学内の大型で精密な各種機器分析装置を集中管理し、機器の有効利用と総合的な研究効率の向上及び機器分析情報の提供</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・元素分析 —— 化合物中の炭素、水素等元素の組成比の測定</li> <li>・物質の構造解析に必要な各種スペクトル —— 紫外吸収、赤外吸収、質量分析、核磁気共鳴、X線解析等 —— の測定</li> <li>・タンパク質やペプチドを構成するアミノ酸の分析</li> <li>・遺伝子DNAの塩基配列の決定及びDNA断片の化学合成</li> <li>・新素材の表面分析</li> </ul>

名 称	業 務
遺 伝 子 実 験 施 設	<ul style="list-style-type: none"> <li>・組換えDNA実験その他の遺伝子実験の安全管理</li> <li>・組換えDNA実験その他の遺伝子実験従事者の教育訓練</li> <li>・組換えDNA実験その他の遺伝子実験従事者の研究支援</li> <li>・遺伝子研究と技術開発</li> <li>・その他必要な業務</li> </ul>

名 称	業 務
環 境 保 全 セ ン タ ー	<ul style="list-style-type: none"> <li>・環境汚染物質の分析並びに測定</li> <li>・環境汚染状況等の調査</li> <li>・公害防止対策に資する資料の収集及び整備</li> <li>・その他公害の発生防止のための各種定常的測定</li> <li>・実験廃液等の収集及び処理</li> </ul>



アイソトープ総合センター



総合情報処理センター



環境保全センター

# 学部附属 教育研究 施設

	名 称	目 的 等	
教育学部	附属教育実践研究指導センター	教育実践に関する研究及び指導を行い，教師教育の充実を図ること。	
医学部	附属原爆後障害医療研究施設	原爆被爆や放射線被曝事故等による放射線障害発症機構の解明と放射線被曝者の遺伝子レベルでの治療を目的とし，放射線障害者（ヒバクシャ）の国際的調査や医療協力を実施し，加えて原爆後障害医療の情報センター的性格を併せもった総合研究施設。 <u>放射線障害解析部門</u> 病態分子解析研究分野（原研病理） 国際放射線保健部門（原研国際） 放射線応答解析研究分野（原研放射） 資料収集保存部 分子情報制御研究分野（原研生化） 資料調査室（原研情報室） 放射線疫学研究分野（原研疫学） 生体材料保存室（原研試料室） <u>分子医療部門</u> 変異遺伝子解析研究分野（原研遺伝） 分子診断研究分野（原研細胞） 分子治療研究分野（原研内科） 分子設計応用研究分野（原研分子）	
		附属動物実験施設	医学・歯学及び関連領域の教育研究に資するため，動物実験を行うとともに，実験動物の開発研究及び関連領域の研究等を行うこと。
		附属薬用植物園	薬用植物を栽培して，学術研究及び教育に資すること。
水産学部	附属練習船鶴洋丸	米国式旋網漁業実習，海洋学実習，航海運用実習 総屯数 1,044.38屯 全長 63.65m 鋼船 2,800馬力 教官，その他の船員 24名 学生収容人員 42名	
		附属練習船長崎丸	トロール漁業実習及び延縄漁業実習，海洋学実習，航海運用実習 総屯数 842.00屯 全長 62.87m 鋼船 2,800馬力 教官，その他の船員 21名 学生収容人員 40名
			附属海洋資源教育研究センター
熱帯医学研究所	附属熱帯性病原体感染動物実験施設	熱帯性病原体による感染に関する研究に必要な動物実験を行うこと。	
	附属熱帯病資料情報センター	熱帯医学に関する資料を収集，整理及び保存するとともに，熱帯病に関する情報を集積，解析及び提供することにより，学術研究の進展に寄与すること。	

# 附 属 図 書 館

●蔵書数（平成12年4月1日現在）

（冊）

館 名	図 書 数			雑 誌 の 種 類		
	和 漢 書	洋 書	計	和 文	欧 文	計
中央図書館	400,506	123,546	524,052	8,872	2,947	11,819
医学分館	119,868	106,857	226,725	2,777	2,982	5,759
経済学部分館	195,536	86,725	282,261	2,159	829	2,988
計	715,910	317,128	1,033,038	13,808	6,758	20,566

医学分館には歯学・熱研・医短の分を含む

●利用状況

館 名	区 分	平 成 11 年 度			
		教 職 員	学 生	そ の 他	計
中 央 図 書 館	入館者数	334,492		3,054	337,546
	貸出冊数	1,463	39,114	110	40,687
医 学 分 館	入館者数	123,857		1,212	125,069
	貸出冊数	1,267	9,749	0	11,016
経 済 学 部 分 館	入館者数	61,743		394	62,137
	貸出冊数	2,685	7,898	0	10,583
計	入館者数	520,092		4,660	524,752
	貸出冊数	5,415	56,761	110	62,286



附属図書館

# 附属病院

## 医学部附属病院



### ◎診療科別病床数・患者数

(人)

区分 診療科等名	病床数	入院患者		外来患者	
		延患者数	1日平均患者数	延患者数	1日平均患者数
第一内科	71	23,643	64.6	26,353	108.0
第二内科	85	27,389	74.8	18,433	75.5
第三内科(循環器科)	40	13,482	36.8	12,915	52.9
精神科神経科	50	13,596	37.1	20,401	83.6
小児科	59	17,403	47.5	19,491	79.9
第一外科	56	21,336	58.3	9,191	37.7
第二外科	56	19,390	53.0	5,741	23.5
整形外科	40	14,461	39.5	12,761	52.3
皮膚科	23	7,645	20.9	11,733	48.1
泌尿器科	33	10,777	29.4	9,378	38.4
眼科	41	13,645	37.3	20,419	83.7
耳鼻咽喉科	42	14,783	40.4	15,623	64.0
放射線科	16	5,482	15.0	2,070	8.5
産科婦人科	58	19,408	53.0	14,203	58.2
麻酔科	3	668	1.8	3,342	13.7
脳神経外科	24	9,127	24.9	5,798	23.8
形成外科	19	6,594	18.0	4,092	16.8
心臓血管外科	17	6,313	17.2	2,343	9.6
原研内科	40	13,894	38.0	5,370	22.0
熱研内科	20	7,302	20.0	2,863	11.7
共通病床	19	-	-	-	-
R I 治療病室	8	-	-	-	-
集中治療部	9	-	-	-	-
合計	829	266,338	727.7	222,520	912.0

注・病床数は平成12年5月1日現在，予算病床は795床 ・患者数は平成11年度分 ・外来診療日244日

## 歯学部附属病院



### ◎診療科別病床数・患者数

(人)

区分 診療科等名	病床数	入院患者		外来患者	
		延患者数	1日平均患者数	延患者数	1日平均患者数
予 防 歯 科	40	11,553	31.6	4,318	17.7
矯 正 科				8,577	35.1
小 児 歯 科				5,327	21.8
第 一 保 存 科				30,270	124.1
第 二 保 存 科					
第 一 補 綴 科				24,188	99.1
第 二 補 綴 科					
第 一 口 腔 外 科				19,195	78.7
第 二 口 腔 外 科					
歯 科 放 射 線 科				1,540	6.3
歯 科 麻 酔 科				733	3.0
特 殊 歯 科 総 合 治 療 部				4,044	16.6
研 修 医 診 療 室				2,096	8.6
合 計				40	11,553

注・患者数は平成11年度分 ・外来診療日244日



# 附属学校

平成12年5月1日現在  
(人)

●教育学部附属学校

区分	学級区分	学 年	学級数	学級定員	総定員	現 員	
附属小学校	普通学級	1	4	40	160	128	
		2	4	40	160	127	
		3	4	40	160	123	
		4	3	40	120	127	
		5	3	40	120	117	
		6	3	40	120	121	
		計		21		840	743
附属中学校	普通学級	1	5	40	200	210	
		2	5	40	200	206	
		3	5	40	200	203	
		計		15		600	619
附属養護学校	複式学級	小学部	1	1	6	18	4
			2	1	6		3
		3	1	6	4		
		4	1	6	1		
		5	1	6	3		
		6			4		
	普通学級	中学部	1	1	6	18	7
			2	1	6		7
			3	1	6		7
	普通学級	高等部	1	1	8	24	9
			2	1	8		9
			3	1	8		9
	計		9		60	67	
附属幼稚園	3歳児	二年保育	—	—	—	—	
		三年保育	1	20	20	20	
	4歳児	二年保育	1	35	70	47	
		三年保育	1	35		17	
	5歳児	二年保育	1	35	70	47	
		三年保育	1	35		17	
		計		5		160	148



小学校



中学校



養護学校



幼稚園

附属養護学校小学部は、2個学年複式

# 厚生補導 施設

## ◎体育施設

施設名	体 育 館	弓 道 場	柔 道 場	剣 道 場	武 道 場	テ ニ ス コ ー ト	グ ラ ウ ン ド	バ レ ー コ ー ト	プ ー ル	コ ン ド ボ ー ル	ア ー チ エ リ ー 場	備 考
文教地区	2	1	1	1		11	1	2	1	2		柔道場，剣道場及び武道場は 各地区の体育館内
西町地区						3					1	
片淵地区	1	1			1	6	1					
坂本地区	1	1			1	2	1					
計	4	3	1	1	2	22	3	2	1	2	1	

## ◎保健管理センター

職員(数)	教 授 (所 長)	助 教 授	講 師	臨 床 検 査 技 師	診 療 放 射 線 技 師	看 護 婦	保 健 婦	事 務 官	計	学 校 医					主 な 医 療 設 備									
										内 科	皮 膚 科	産 科 婦 人 科	眼 科	耳 鼻 咽 喉 科	歯 科	レントゲン装置	超音波診断装置	心電計	尿分析器	自動化学分析装置	自動血圧計	体内脂肪計	歯科用ユニット	骨密度測定装置
	1	1	2	1	1	1	2	[1] (1)	9 [1](1)	4	1	1	1	1	1	1	2	2	1	1	6	2	1	1
備 考	保健管理センター（相談日）.....毎日（午後は医師による相談） 経済学部分室（相談日）.....水曜日午前 坂本分室（相談日）.....月曜日・金曜日の午前（医師による相談も可） （注）〔 〕は併任を示し外数 （ ）は事務室長が兼務で外数																							



保健管理センター

●その他主たる施設

名 称	部 局	場 所	主 な 施 設	主 な 事 業	事 業 体
臨海研修所	学務部	西彼杵郡時津町子々川郷	宿 泊 施 設 食 堂 ポ ー ト	学生の課外活動 教職員研修会 レクリエーション	長 崎 大 学
合宿研修所	"	文教町1 - 14 長崎大学文教地区構内	宿 泊 施 設 ミーティング室	学生の課外活動	長 崎 大 学
学生会館	"	"	談話室・集会室 音楽鑑賞室 和室・茶室 食堂・喫茶 売 店 理・美容室	学生の課外活動 食品販売 食堂・喫茶 調髪・美容	長 崎 大 学 長崎大学生協同組合 業 者
売 店	"	"	売 店	書籍・日用品販売	長崎大学生協同組合
課外活動共用施設・合宿研修施設	経済学部	片淵4丁目2 - 1 長崎大学経済学部構内	談話室・共用室 共用会議室 音楽練習室 レコード鑑賞室 制作室・暗室 研 修 室	学生の課外活動 宿 泊 施 設	長 崎 大 学
扶揺会館	"	"	談話室・和室 集会室・食堂 売 店	学生の課外活動 喫 茶 書籍・食堂・日用品販売	長 崎 大 学 長崎大学生協同組合
福利厚生施設	医学部	坂本1丁目12 - 4 長崎大学医学部構内	談 話 室 食 堂・売 店	食 堂 書籍・食品・日用品販売	長 崎 大 学 長崎大学生協同組合
"	歯学部	坂本1丁目7 - 1 長崎大学歯学部構内	談話室・和室 軽 食 室	学生の課外活動 食 堂・喫 茶 書籍・日用品販売	長 崎 大 学 長崎大学生協同組合
"	医療技術短期大学部	坂本1丁目7 - 1 長崎大学附属病院構内	食 堂 売 店	食 堂 日 用 品 販 売	長崎大学生協同組合



福利厚生施設（医学部）



臨海研修所



留学生センター



国際交流会館

平成12年度外国人留学生

●部局別内訳

(人)

学部等	区分	学部学生	大学院生	研究生等	計	学部等	区分	学部学生	大学院生	研究生等	計
教育学部				8(7)④	8(7)④	環境科学部		18(8)		0	18(8)
経済学部		19(8)①	11(4)⑤	7(3)②	37(15)⑧	水産学部		3 ①	7(1)④	1	11(1)⑤
医学部		2	32(9)⑨	1	35(9)⑨	熱帯医学研究所					
歯学部		2(1)	7(4)⑤		9(5)⑤	海洋生産科学研究科			27(7)⑩		27(7)⑩
薬学部		2(1)	14(9)⑨	1 ①	17(10)⑩	生産科学研究科			15(6)⑧	1 ①	16(6)⑨
工学部		16(1)	7(1)①	3 ①	26(2)②	留学生センター				14(5)⑭	14(5)⑭
						計		62(19)②	120(41)⑬	36(15)⑳	218(75)㉑

( )は女子を内数で示す。

は国費留学生を内数で示す。

●国別内訳

(人)

国名	区分	学部学生	大学院生	研究生等	計	国名	区分	学部学生	大学院生	研究生等	計
バングラデシュ			5(1)④	1 ①	6(1)⑤	韓国			12(3)②	4(4)①	16(7)③
ベラルーシ			1(1)①		1(1)①	ラオス		1	1 ①		2 ①
ポリビア				1(1)①	1(1)①	マレーシア		14(4)	5(2)④	1(1)①	20(7)⑤
ブラジル			1(1)①	2(1)②	3(2)③	マダガスカル				1 ①	1 ①
ブルガリア		1			1	モンゴル			3(2)②		3(2)②
カンボディア			1 ①		1 ①	モロッコ		1 ①			1 ①
チリ			1(1)①		1(1)①	ミャンマー			2(2)②	1 ①	3(2)③
中国		41(14)	45(16)⑩	9(3)①	95(33)⑪	ナイジェリア		1 ①	1 ①		2 ②
中国(台湾)		1(1)	1		2(1)	パキスタン			2 ①		2 ①
コロンビア			1(1)①		1(1)①	パナマ			1 ①		1 ①
エジプト			1 ①		1 ①	パラグアイ				1	1
ギリシャ				1 ①	1 ①	ペルー			1(1)①		1(1)①
グアテマラ			2(1)①	1(1)①	3(2)②	フィリピン			1(1)①	1(1)①	2(2)②
インド			4 ④		4 ④	ロシア			3(1)③		3(1)③
インドネシア		2	3 ②	4 ④	9 ⑥	セネガル			1 ①		1 ①
イラン			2(1)①		2(1)①	スリランカ			3(1)②	3 ③	6(1)⑤
イタリア			1 ①		1 ①	タイ			5(2)③	1(1)	6(3)③
ヨルダン			2(1)②		2(1)②	チュニジア			1 ①		1 ①
カザフスタン			1 ①		1 ①	ウクライナ				1 ①	1 ①
ケニア			1 ①	1 ①	2 ②	ヴェトナム			5(2)④	2(2)②	7(4)⑥
						計		62(19)②	120(41)⑬	36(15)⑳	218(75)㉑

( )は女子を内数で示す。

は国費留学生を内数で示す。

国名はアルファベット順

外国の大学等との交流協定状況

●大学間協定

国名	大学名	協定締結日
韓国	釜山水産大学校	昭和63年(1988.1.13)
タイ	チェンマイ大学	平成2年(1990.9.5)
韓国	済州大学校	平成3年(1991.2.5)
米国	サウス・カロライナ大学	平成4年(1992.1.21)
中国	福州大学	平成4年(1992.3.4)
ベルギー	アントワープ大学	平成4年(1992.5.5)
インドネシア	サムラトランギ大学	平成5年(1993.4.19)
中国	武漢交通科技大学	平成7年(1995.4.25)
マレーシア	マレーシア科学大学	平成7年(1995.5.15)
中国	青島海洋大学	平成9年(1997.1.20)
イタリア	トリノ工科大学	平成9年(1997.8.1)
カザフスタン	セミパラチンスク医科大学	平成10年(1998.3.4)
イタリア	ナポリ大学フェデリコⅡ	平成10年(1998.5.4)
オランダ	ライデン大学	平成10年(1998.9.2)
中国	中国薬科大学	平成10年(1998.10.30)
タイ	マヒドン大学	平成11年(1999.11.1)

●学部間協定

国名	大学学部名等	本学の対応部局	協定締結日
中国	中山医科大学	医学部	昭和60年(1985.8.1)
米国	ハワイ大学教育学部	教育学部	昭和60年(1985.12.19)
シンガポール	シンガポール国立大学医学部	医学部	昭和62年(1987.6.15)
タイ	チェンマイ大学	熱帯医学研究所	昭和63年(1988.2.1)
中国	中国薬科大学中薬学院	薬学部	昭和63年(1988.12.14)
中国	福建省衛生防疫站	医学部	平成元年(1989.8.23)
中国	上海医科大学薬学院	薬学部	平成元年(1989.10.4)
韓国	慶北大学校芸術大学	教育学部	平成3年(1991.10.17)
韓国	啓明大学医学部	医学部	平成3年(1991.11.18)
韓国	嶺南大学校工科大学	工学部	平成5年(1993.2.28)
韓国	晋州看護保健専門大学	医療技術短期大学部	平成7年(1995.6.2)
ベラルーシ	ミンスク医科大学	医学部	平成8年(1996.5.29)
ドイツ	ビュルツブルク大学医学部	医学部	平成8年(1996.9.26)
イギリス	シェフィールドハラム大学シェフィールドビジネススクール	経済学部	平成8年(1996.12.16)
インドネシア	リアウ・イスラム大学農学部	水産学部	平成9年(1997.2.5)
イタリア	ラクイラ大学工学部	工学部	平成9年(1997.5.5)
中国	福建医科大学	医学部	平成9年(1997.8.12)
タイ	チュラロンコン大学薬学部	薬学部	平成11年(1999.3.26)



●来訪者及び渡航者数

	区 分（経費負担別）		平成9年度	平成10年度	平成11年度
	I 教官の海外渡航者数	文 部 省 事 業	在外研究員	34	33
国際研究集会派遣研究員			5	8	3
科学研究費補助金			63	82	92
その他			69	39	17
そ の 他 の 政 府 関 係		文部省以外の省庁	19	17	8
		日本学術振興会	22	21	33
		国際協力事業団	7	13	12
		その他	15	23	14
その他の国内資金		221	240	228	
外国政府・研究機関等		20	16	18	
私 費		218	241	197	
合 計		693	733	649	
II 外国人研究者等受入者数		文 部 省 事 業	外国人研究員制度	4	6
	国際シンポジウムへの参加者		0	6	0
	科学研究費補助金		10	13	16
	その他		32	21	27
	そ の 他 の 政 府 関 係	文部省以外の省庁	1	2	2
		日本学術振興会	17	17	16
		国際協力事業団(外国人受託研修員等)	31	29	24
		その他	2	3	1
	その他の国内資金		15	23	25
	外国政府・研究機関等		15	36	9
	私 費		49	28	38
合 計		176	184	166	
III 外国人来訪者数	表敬訪問等		47	66	54

●国別来訪者数及び渡航者数

(平成11年度)

	南北アメリカ			ヨーロッパ						N I S		ア	大洋州		ア ジ ア										合 計			
	米 国	カ ナ ダ	そ の 他	E イ ギ リ ス	U フ ラ ン ス	諸 ド イ ツ	国 イ タ リ ア	そ の 他	オ ラ ン ダ	そ の 他	シ ア	そ の 他	フ リ カ	オ ス ト ラ リ ア	そ の 他	中 東	中 国	韓 国	A S E A N 諸国					イ ン ド		バ ン グ ラ デ シ ユ	そ の 他	
来 訪 者	13	1	8	5	3	3	1	0	3	2	13	6	13	1	2	0	33	22	9	3	8	5	0	0	3	5	4	166 (他表敬訪問等54)
渡 航 者	156	8	9	31	17	37	20	13	53	12	10	20	21	13	0	1	39	82	17	9	26	19	3	7	5	7	14	649

# 外部 資金等



地域共同研究センター

## 民間等との共同研究

### ●地域共同研究センター

(平成12年5月1日現在)

年 度	共 同 研 究 区 分			
	A	B	C	計
昭 和 62 年 度	1			1
昭 和 63 年 度	1			1
平 成 元 年 度	1		7	8
平 成 2 年 度	3	4	10	17
平 成 3 年 度	3	10	6	19
平 成 4 年 度	1	11	1	13
平 成 5 年 度	4	10		14
平 成 6 年 度	6	13	1	20
平 成 7 年 度	5	9	2	16
平 成 8 年 度	3	9	5	17
平 成 9 年 度	5	9	10	24
平 成 10 年 度	8	10	5	23
平 成 11 年 度	8	10	3	21
平 成 12 年 度	8	8	2	18
計	57	103	52	212

(注) 研究区分A：民間企業等から共同研究者と研究経費又は研究経費のみを受け入れると共に、大学も研究経費の一部を負担するもの。

研究区分B：民間企業等から共同研究者と研究経費又は研究経費のみを受け入れるもの。

研究区分C：民間企業等から共同研究者のみ受け入れるもの。

### ●科学研究費補助金

(平成12年度)

研 究 種 目	内定件数	配分予定額(千円)
特定領域研究(A)(2)	10	19,000
特定領域研究(C)(2)	11	87,800
地域連携推進研究費(1)	1	8,800
地域連携推進研究費(2)	4	85,300
基盤研究(A)(2)	2	27,400
基盤研究(B)(1)	2	9,100
基盤研究(B)(2)	53	214,600
基盤研究(C)(1)	4	7,200
基盤研究(C)(2)	154	203,800
萌芽的研究	19	19,500
奨励研究(A)	74	72,900
合 計	334	755,400

平成12年5月現在

### ●奨学寄附金

(平成11年度)

件 数	金 額(千円)
1,484	749,483

### ●受託研究経費

(平成11年度)

件 数	金 額(千円)
93	159,170

# 公開講座

## ◎公開講座実施状況（平成元年度～平成12年度）

開設部局	年度	平成元	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
教育学部		2	1	3	1	2	4	4	4	3	3	2	2
経済学部		4	4	3	1	3	1	2	3	4	4	4	4
医学部			2	1			1	2					
歯学部		1	1	1	1	1	1	1	2	1	2	2	1
薬学部		1	1	1		1	1	1		1	1	1	2
工学部		1	1	1	1	1	1	2	1	2	2	1	2
環境科学部		-	-	-	-	-	-	-	-		2	1	1
水産学部		1	1	2	1	1	1	1	1	1	1	1	1
教養部		1	1	2			2			1	-	-	-
熱帯医学研究所		1		1	1	1	1	1			1	1	1
附属図書館					1			1		1			
医学部附属病院												1	1
商科短期大学部						1	1	1					-
医療技術短期大学部		3	3	3	6	7	6	5	4	2	1	1	1
保健管理センター		1											
総合情報処理センター										1	1	1	1
生涯学習教育研究センター							5	2	1	1	4	3	5
全学													
開設講座数合計		16	15	18	13	18	25	23	16	18	22	19	22
受講者数合計		942	868	824	886	984	1,057	930	772	853	721	830	



生涯学習教育研究センター



# 併設 短期大学

## 職員数

### ●医療技術短期大学部

平成12年6月1日現在

区分	教 官						その他の職員	合計
	学 長	教 授	助 教 授	講 師	助 手	計		
現 員	(1)	12	15	3	12	(1)42	9	(1)51

( )は長崎大学長が併任で外数

## 学部・学科(課程)

### ●学 部

学 部	学 科
医療技術短期大学部	看護学科
	理学療法学科
	作業療法学科

### ●専攻科

区 分	専 攻 科	修 業 年 限
医療技術短期大学部	助産学特別専攻	1 年

## 学生数

### ●学 部

平成12年5月1日現在

区 分	学 科	入学定員	総定員	現 員			計
				1 年 次	2 年 次	3 年 次	
医療技術短期大学部	看護学科	80	240	81	80	84	245
	理学療法学科	20	60	20	21	21	62
	作業療法学科	20	60	21	20	22	63
	計	120	360	122	121	127	370

### ●専攻科

区 分	専 攻 科	入 学 定 員	現 員	修 業 年 限
医療技術短期大学部	助産学特別専攻	20	20	1 年

### ●研究生・科目等履修生

区 分	研 究 生	科 目 等 履 修 生
医療技術短期大学部	3	0

## 平成12年度入学状況

### ●学 部

区 分	学 科	入 学 定 員	入 学 志 願 者	入 学 者
医療技術短期大学部	看 護 学 科	80	404 1	80
	理 学 療 法 学 科	20	223	20
	作 業 療 法 学 科	20	227	20
	計	120	854 1	120

は外国人留学生で外数

### ●専 攻 科

区 分	専 攻	入 学 定 員	入 学 志 願 者	入 学 者
医療技術短期大学部	助産学特別専攻	20	92	20

### ●出身高校による入学者（外国人留学生を除く）の地域別区分

区 分	長 崎 県	九州地区 (長崎県を除く)	中国 四国地区	近畿地区	関東地区	中部地区	東 北 北海道地区	そ の 他 (大検)	計
医療技術短期大学部	52	59	7	1	0	1	0	0	120

## 平成11年度卒業生（修了者）及び進路状況

### ●学部卒業生

学 部	平成11年度	累 計
商 科 短 期 大 学 部	122	4,856
医療技術短期大学部	112	1,378

商科短期大学部は、平成12年3月31日にて廃止

### ●専攻科修了者

専 攻 科	平成11年度	累 計
助産学特別専攻	20	258



医療技術短期大学部

### ●学部卒業生の就職等状況

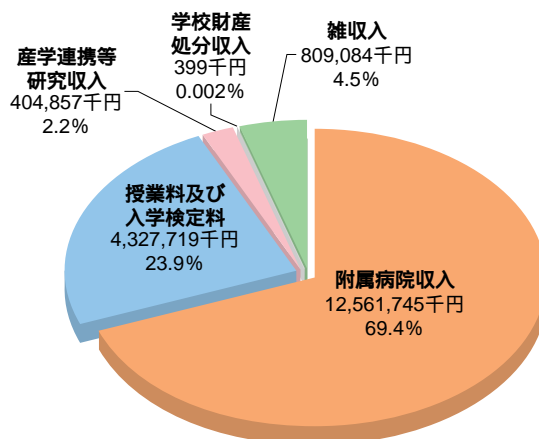
区 分	就 職 決 定 者					自 営 進 学 そ の 他	計
	大 企 業	中 小 企 業	官 公 庁	そ の 他	小 計		
商 科 短 期 大 学 部	5	21	9	8	43	79	122
医療技術短期大学部			22	63	85	27	112
合 計	5	21	31	71	128	106	234



# 歳入歳出 決算額

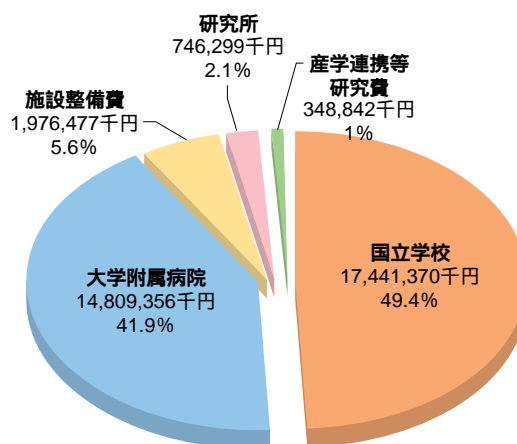
(歳入) (平成11年度)

科目	決算額(円)
附属病院収入	12,561,745,498
授業料及び入学検定料	4,327,718,800
学校財産処分収入	399,000
産学連携等研究収入	404,857,372
雑収入	809,083,668
計	18,103,804,338



(歳出) (平成11年度)

科目	決算額(円)
国立学校	17,441,370,409
大学附属病院	14,809,356,338
研究所	746,298,656
産学連携等研究費	348,842,405
施設整備費	1,976,476,790
計	35,322,344,598



# 土地建物

## ◎土地・建物

平成12年6月1日現在

施設等	所在地	土地 (㎡)		建物 (㎡)
		国有	借用	国有
事務局，教育学部，附属教育実践研究指導センター，薬学部，工学部，環境科学部，水産学部，附属図書館，保健管理センター，総合情報処理センター，地域共同研究センター，生涯学習教育研究センター，留学生センター，機器分析センター，環境保全センター，学生会館	長崎市文教町1番14号	187,125		36,171 100,895
職員集会所	長崎市上西山町11番1号	867		$\frac{228}{398}$
臨海研修所	西彼杵郡時津町子々川郷	1,425		$\frac{442}{743}$
教育学部附属小学校，附属中学校，附属幼稚園	長崎市文教町4番23号	51,185		8,648 16,510
教育学部附属養護学校	長崎市柳谷町42-1	12,529		$\frac{2,218}{3,421}$
経済学部	長崎市片淵4丁目2番1号	53,637		$\frac{6,045}{14,168}$
医学部，附属原爆後障害医療研究施設，附属動物実験施設，熱帯医学研究所，附属熱帯性病原体感染動物実験施設，附属熱帯病資料情報センター，アイソトープ総合センター	長崎市坂本1丁目12-4	93,025		14,479 43,857
医学部納骨堂	長崎市銭座町4番59号		47	$\frac{13}{13}$
医学部附属病院，看護婦宿舎，歯学部，歯学部附属病院，医療技術短期大学部	長崎市坂本1丁目7-1	82,143		24,414 114,165
薬学部附属薬用植物園	西彼杵郡野母崎町野母1321	15,824		$\frac{494}{494}$
水産学部附属海洋資源教育研究センター	長崎市多以良町1551-7	10,900		$\frac{902}{1,490}$
(旧野母水産実験所)	西彼杵郡野母崎町野母字小田714-1	5,615		$\frac{0}{0}$
公務員宿舎		8,548		$\frac{2,009}{7,972}$
九州地区国立大学島原共同研修センター	島原市礪石原町甲1201	120,286		$\frac{1,933}{2,494}$
国際交流会館	長崎市西町12-1	9,713		$\frac{621}{2,139}$
外国人教師宿舎		4,785		$\frac{133}{200}$
計		657,607	47	$\frac{98,750}{308,959}$
合計		657,654		

## ◎船舶

所属	船名	構成	トン数	馬力	備考
水産学部	鶴洋丸	鋼船	1,044.38	2,800	教官，その他の船員24名，学生収容人員42名
	長崎丸	鋼船	842.00	2,800	" 21名，" 40名
	鶴水	鋼船	27.80	430	その他の船員3名，収容人員15名
学務部	琴風	F R P		140	救助艇，乗船定員10名

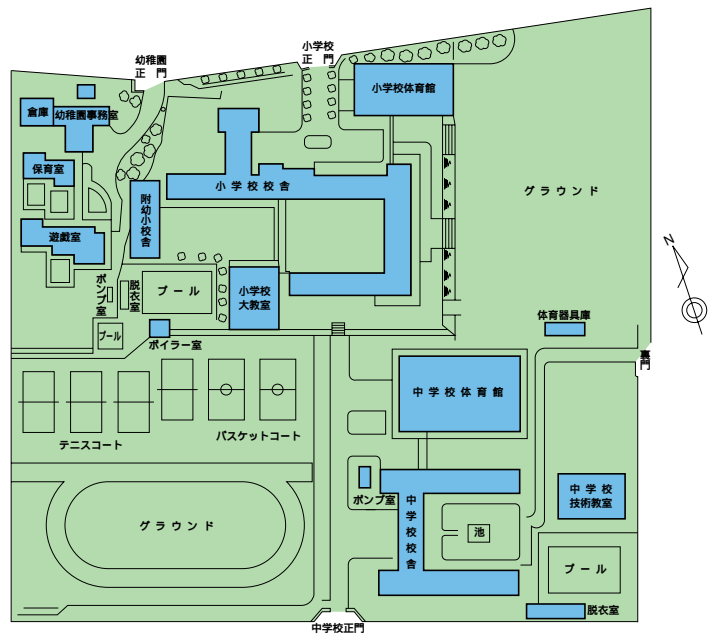




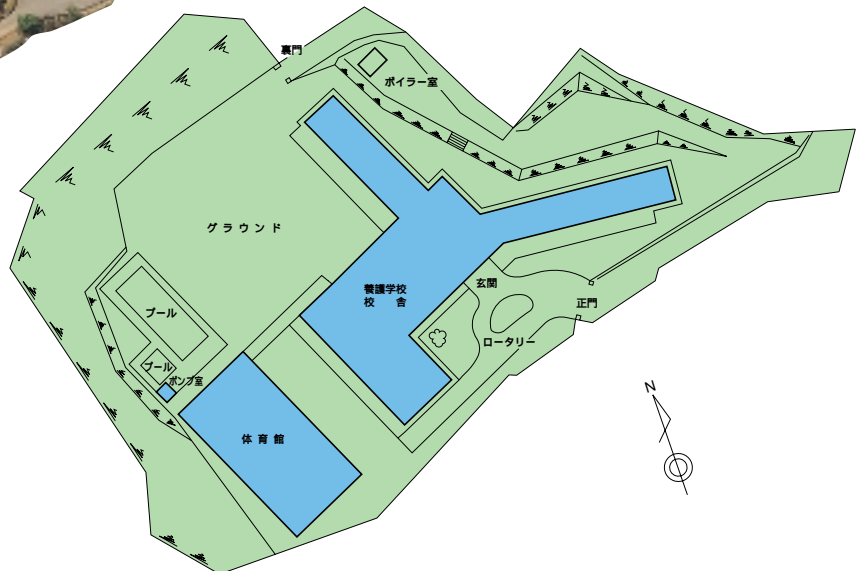




**附属学校**  
(小学校・中学校・幼稚園)



**附属学校 (養護学校)**





# 部局等 所在地 一覽

部局の名称	所在地	電話番号	ファクシミリ(設置場所)
・事務局	〒852 8521 文教町1 14	095 847 1111(代)  守衛室847 1121	095 844 2349 (総務課) 095 846 8059 (人事課) 095 813 1621 (研究協力課) 095 844 5491 (国際交流課) 095 847 6797 (主計課) 095 847 6583 (経理課) 095 845 6044 (学務課・人誌課) 095 848 1501 (企画課) 095 845 3083 (学生センター)
学生センター	〃 〃	095 847 1111(代)	095 844 4283 (事務室)
・保健管理センター	〃 〃	〃	095 849 7153
・アイソトープ総合センター	〒852 8523 坂本1丁目12 4	(番号案内)095 849 7000	095 840 0534
・総合情報処理センター	〒852 8521 文教町1 14	095 847 1111(代)	095 842 0409
・地域共同研究センター	〃 〃	〃	095 843 9614
・生涯学習教育研究センター	〃 〃	〃	095 847 5968
・留学生センター	〃 〃	〃	095 844 6774 (薬学部庶務係)
・機器分析センター	〃 〃	〃	
・遺伝子実験施設	〒852 8523 坂本1丁目12 4	(番号案内)095 849 7000	095 849 6779
・環境保全センター	〒852 8521 文教町1 14	095 847 1111(代)	
・国際交流会館	〒852 8043 西町12 1	095 845 0201 846 2548	
・国際交流会館坂本分館	〒852 8501 坂本1丁目7 1	095 849 7519	
・臨海研修所	〒851 2111 西彼杵郡時津町子々川郷	095 882 8301	
・教育学部	〒852 8521 文教町1 14	095 847 1111(代)	095 840 0537 (会計係)
教育学部附属教育実践研究指導センター	〃 〃	〃	095 844 0401
教育学部附属小学校	〒852 8131 文教町4 23	〃 (夜間)095 847 1128	095 845 1907
教育学部附属中学校	〃 〃	〃 (夜間)095 847 1127	095 845 2046
教育学部附属養護学校	〒852 8046 柳谷町42 1	095 845 5646	095 845 0521
教育学部附属幼稚園	〒852 8131 文教町4 23	095 847 1111(代) 844 7731	095 844 7731
・経済学部	〒850 8506 片淵4丁目2 1	(番号案内)095 820 6300	095 820 6370 (庶務係)
・医学部	〒852 8523 坂本1丁目12 4	(番号案内)095 849 7000	095 849 7166 (庶務係)
医学部附属原爆後障害医療研究施設	〃 〃	〃	095 849 7012 (用度係)
医学部附属動物実験施設	〃 〃	〃	095 849 7168 (学務係)
医学部附属病院	〒852 8501 坂本1丁目7 1	(番号案内)095 849 7200	095 849 7148
歯学部	〒852 8588 〃	(番号案内)095 849 7600	095 849 7535 (総務課)
歯学部附属病院	〃 〃	〃	095 849 7216 (管理課)
薬学部	〒852 8521 文教町1 14	095 847 1111(代)	095 849 7537 (医事係)
薬学部附属薬用植物園	〒851 0505 西彼杵郡野母崎町野母1321	095 893 0280	095 849 7608 (総務課)
工学部	〒852 8521 文教町1 14	095 847 1111(代)	095 849 7023 (庶務係)
環境科学部	〒852 8521 文教町1 14	095 847 1111(代)	095 849 4999 (会計係)
水産学部	〃 〃	〃	095 843 7026 (学務係)
水産学部附属練習船鶴洋丸	〃 〃	〃	095 843 1379 (庶務係)
水産学部附属練習船長崎丸	〃 〃	〃	095 844 3516 (庶務係)
水産学部附属海洋資源教育研究センター	〒851 2213 多良良町1551 7	095 850 7311	
熱帯医学研究所	〒852 8523 坂本1丁目12 4	(番号案内)095 849 7800	095 849 7805 (庶務係)
附属熱帯病原体感染動物実験施設	〃 〃	〃	
附属熱帯病資料情報センター	〃 〃	〃	
附属図書館	〒852 8521 文教町1 14	095 847 1111(代)	095 849 2902 (総務係)
生産科学研究科	〃 〃	〃	095 849 4999 (工学部会計係)
医療技術短期大学部	〒852 8520 坂本1丁目7 1	(番号案内)095 849 7900	095 849 7907 (庶務係)
九州地区国立大学島原共同研修センター	〒855 0026 島原市磯石原町甲1201	0957 64 2201	0957 64 2201

# 長崎大学 位置図

## ●長崎県



臨海研修所  
教育学部附属養護学校  
教育学部附属小学校，附属中学校，附属幼稚園  
事務局，教育学部，附属教育実践研究指導センター，薬学部，工学部，環境科学部，水産学部，附属図書館，生産科学研究科，保健管理センター，総合情報処理センター，地域共同研究センター，生涯学習教育研究センター，留学生センター，機器分析センター，環境保全センター

医学部，附属原爆後障害医療研究施設，附属動物実験施設，熱帯医学研究所，附属熱帯性病原体感染動物実験施設，附属熱帯病資料情報センター，アイソトープ総合センター，遺伝子実験施設  
医学部附属病院，歯学部，歯学部附属病院，医療技術短期大学部  
経済学部  
水産学部附属海洋資源教育研究センター  
薬学部附属薬用植物園  
九州地区国立大学島原共同研修センター

●長崎市



経済学部

医学部附属病院，歯学部，歯学部附属病院，医療技術短期大学部

医学部，附属原爆後障害医療研究施設，附属動物実験施設，熱帯医学研究所，附属熱帯性病原体感染動物実験施設，附属熱帯病資料情報センター，アイソトープ総合センター，遺伝子実験施設

事務局，教育学部，附属教育実践研究指導センター，薬学部，工学部，環境科学部，水産学部，附属図書館，生産科学研究科，保健管理センター，総合情報処理センター，地域共同研究センター，生涯学習教育研究センター，留学生センター，機器分析センター，環境保全センター

附属小学校，附属中学校，附属幼稚園

国際交流会館

附属養護学校

〔裏表紙は校章で，図柄は鎖国時代の文化の窓口であった長崎にちなむ和蘭船を表し，舳先に Nagasaki University の頭文字を記している。〕

